

平成26年1月22日

ニュースリリース

一般社団法人 日本物流団体連合会

第9期（平成25年度）物流環境管理士の認定について

（一社）日本物流団体連合会では、物流の現場で環境保全に取り組む担当者を育成する「物流環境管理士養成講座」を平成16年度からスタートし、25年度は昨年10月24日から12月6日にかけて第9期講座を開講しました。

当講座は、物流におけるエネルギー使用の効率化と、環境保全、廃棄物の取扱い等のテーマについて、各種法令や条例に加え、改正省エネ法に基づくCO₂排出量の算出方法、物流施設・オフィス等の省エネ対策、廃棄物処理対策、環境会計等実際の事例を織り交ぜ、小演習問題、グループ演習等を随時取り入れて解説指導する業務改善・コスト削減に対応した業務直結型の実務者養成講座です。

「物流環境管理士」の資格は、物流環境管理士養成講座を受講し、所定の試験結果を考慮し、「物流環境管理士専門委員会」にて認定いたしました。

今回「物流環境管理士」の資格認定証の授与式を平成26年1月22日当連合会新年賀詞交換会とあわせて行い、新たに17名の方々を「物流環境管理士」（第9期）として認定いたしました。

当連合会の物流環境管理士の知名度も徐々に高まっており、物流環境管理士の資格認定者は、今回の第9期認定者の皆様を含めて298名となりました。

ここ数年、われわれ物流連・物流事業者としての環境対策の取り組みも一応の評価を得てきているものと思われます。しかし一方で物流環境対策にかかわる社会的責任も大きなものとなってくると思われます。物流業界にとって環境問題への取り組みは無駄の排除と同義で、共同配送や積載率の向上、低燃費等の環境対策はコストダウンにもつながり物流業界の健全な発展に寄与できるものです。

以上

（連絡先）TEL：03-3593-0139

担当： 磯貝

